



USER'S MANUAL

10M/100M USB LAN アダプタ

UE-200TX

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

10M/100M USB LAN アダプタ

UE-200TX

本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



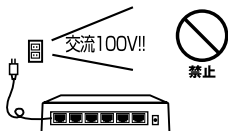
雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



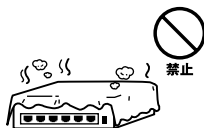
正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



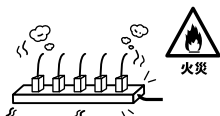
通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物は入れないで！

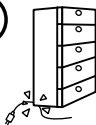
製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。
万一異物や液体が入ってしまった場合は、
電源コードをコンセントから外して
弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

このマニュアルの構成

本マニュアルはUSB LANアダプタUE-200TXの概要および使用方法について説明します。
本マニュアルの構成は以下のようになっております。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 インストール

本製品の設置方法およびネットワークへの接続方法について説明します。必ずお読みください。

第3～5章 ドライバインストール

本製品を使用するためのドライバインストール手順を説明します。
ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読みください。



第3章

Windows98/98SecondEdition



第4章

WindowsMe



第5章

Windows2000

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

< マニュアル内の表記について >

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。
区別が必要な場合は製品型番で表記します。

目次

本製品を安全にお使いいただくために	2
第1章 はじめに	
1.USB概要	7
2.製品概要	9
3.特長	10
4.梱包内容について	11
5.各部の名称	11
6.ドライバディスク	13
第2章 インストール	
1.アダプタ・インストール	15
2.ネットワークケーブル接続	16
第3章 Windows98/98SE condEditionへのドライバインストール	
1.ドライバのインストール	17
2.インストールの確認	21
3.通信速度の設定	23
4.ネットワーク設定	25
5.アダプタの取り外し	32
6.ドライバの削除方法	33
第4章 WindowsMeへのドライバインストール	
1.ドライバのインストール	35
2.インストールの確認	39
3.本製品の通信設定	41
4.ネットワーク設定	43
5.アダプタの取り外し	50
6.ドライバの削除方法	51
第5章 Windows2000へのドライバインストール	
1.ドライバのインストール	53
2.インストールの確認	57
3.通信速度の設定	59
4.ネットワーク設定	61
5.アダプタの取り外し	69
6.ドライバの削除方法	71
付録A トラブルシューティング	75
付録B 仕様	79

はじめに

1. USB概要

USB(ユニバーサルシリアルバス)は、マイクロソフト、インテル、IBM、コンパック、DEC、ノーザンテレコム、日本電気の7社が中心となって1995年に公開されたコンピュータと低中速機器を接続するのに適した汎用シリアルインターフェイス規格です。

USBの接続形態は、一台のホストコンピュータを頂点としたツリー状で、USBハブを介して最大127台までの機器を接続できます。一つのUSBバスツリーの中でUSBハブは5段まで接続でき、末端の機器まで含めた階層は最大6階層になります。ホストコンピュータから末端のデバイスまでの最大ケーブル総延長距離は30m、それぞれの機器間(ハブを含む)の距離は最大5mです。

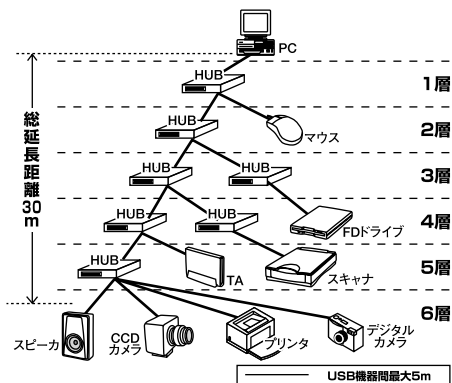


図1-1 USBバスツリー

転送速度はロースピードモード(1.5Mbps)とハイスピードモード(12Mbps)の二種類をサポートしています。どのスピードを使用するかは、それぞれの機器が接続時にホスト側に伝えるようになっていて、ホストは新しい機器が接続されるたびにどの機器にどれくらいの間隔でデータの送受信を行うかのスケジュールを決定します。これによりUSBバスツリーに接続されている全ての機器が公平にデータの送受信を行う事ができるようになります。

全てのUSB機器は、コンピュータの動作中にケーブルの抜き差しができるホットスワップ機能と、接続後パソコンを再起動せずに使用する事が可能なプラグアンドプレイの機能を備えているので使用したい機器を使用したい時に接続して利用する事ができます。

USB機器には、接続ミスを防止する為にダウストリームポート(タイプBコネクタ)とアップストリームポート(タイプAコネクタ)と呼ばれる、二種類の形状の異なるポート(コネクタ)があります。USB機器を接続する際は、ダウストリームポートとアップストリームポートを接続します。ポートの形状さええばどのポートにも接続する事が可能ですが一つのバスツリーの中で接続がループしてしまったり、ホストコンピュータ以外に他のコンピュータを接続する事はできません。

USB機器への電源の供給方法には、従来の周辺機器のようにACアダプタなどから電源を取り込む「セルフ電源方式」と、必要とする電源をUSBケーブルの電源線から取り込む「バス電源方式」があります。このバス電源方式によりマウスやキーボードなどの消費電力の少ないUSB機器は、動作に必要な電源を直接USBケーブルから取り込む事ができます。バス電源方式はさらに、100mA以下の低消費電力機器と100~500mAの高消費電力機器に分けられます。バス電源方式ではACアダプタが不要なため、簡潔に配線を行う事ができますがご使用になるUSB機器が高消費電力の場合、接続先のポートに必要な電力が供給されているかの注意が必要です。

従来のインターフェイスでは、キーボード、マウス、シリアルポート、プリンタポートなどのそれぞれの機器ごとにコンピュータのリソースを使用していましたが、USBを使用した場合は、127台までの機器を接続してもコンピュータのリソースは、一つしか使用されません。また、既存の周辺機器をUSBに対応させる事で形状の違うコネクタに仕様の異なるケーブルを何本も用意する必要もありません。このようにUSBは、従来のさまざまな機器を接続する事ができるだけで無く、コスト、使い易さ、コンピュータのリソースの面からもメリットがある新しいインターフェイスです。

2. 製品概要

UE-200TX USBイーサネットアダプタを使用すれば、USBポートを持つコンピュータを簡単に10Base-T/100Base-TXイーサネットネットワークに接続できます。プラグアンドプレイで、簡単にインストールする事ができ、10Base-T/100Base-TXネットワークアダプタカードと同様のオペレーションでイーサネット・ネットワークに接続できます。

本製品は、最新のADMtek社製のチップセットを搭載し、従来のNICでは対応できなかった全二重でのフローコントロール (IEEE802.3x) にも対応できます。これにより、IEEE802.3xフローコントロールに対応したスイッチングハブと接続して使用すれば、全二重でのフローコントロールが実行でき、パケットロスを抑制します。

3. 特長

USB spec.1.1対応

USBバス電源を使用するため、ACアダプターは不要¹

PCI/ISAバスなどのネットワークカードと同様の操作性を提供

コンピュータのリソースが不必要

プラグアンドプレイ機能に完全対応

Full-Duplex機能をサポート

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXに準拠

全二重通信時、IEEE802.3xフローコントロールに対応

Autonegotiation機能により、ネットワークの種類を自動検出
(10/100Mbps、全二重/半二重)

ネットワーク・ステータスを示すLEDインディケータを装備

ADSL/CATVに対応

ACPI1.0対応

Windows 98/98 SecondEdition/Me/2000

1 USBの電源について

全てのUSBデバイスは、「セルフ電源」もしくは、「バス電源」の何れかの方法で動作に必要な電源を取り込みます。ACアダプタなどを接続して動作に必要な電源を取り込む方法を「セルフ電源」といい、電源に接続する事無く使用出来るデバイスは「バス電源」と呼ばれる方法で、必要とする電源をUSBケーブルの電源ラインから直接取り込みます。本製品はバス電源を使用している為、ACアダプタが不要な省電力設計になっています。

4. 梱包内容について

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

UE-200TX 10M/100M USB LAN アダプタ

このユーザズマニュアル

ドライバディスク

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

5. 各部の名称

本製品にはコンピュータのUSBポートまたは、USBハブに接続するためのUSB"A"タイプコネクタおよびイーサネットに接続するためのRJ-45ポートが付いています。本体上面にはLEDがあります。

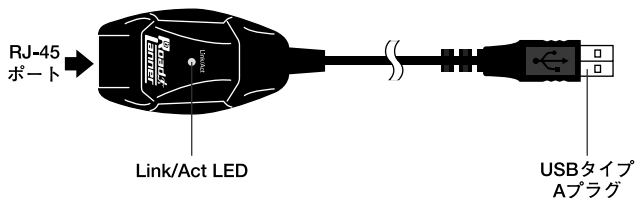


図1-2 本体前面

< RJ-45ポート >

本製品をネットワークに接続するためのRJ-45ポートです。

< Link/Act LED >

このインディケータが橙色に点灯しているときは、10Mbpsでデータ・リンクがあることを意味します。このインディケータが緑色に点灯しているときは、100Mbpsでデータ・リンクがあることを意味します。このインディケータが点滅している場合はアダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。

< USBコネクタ >

本製品をコンピュータのUSBポートへ接続する為のコネクタです。

シリアルナンバー

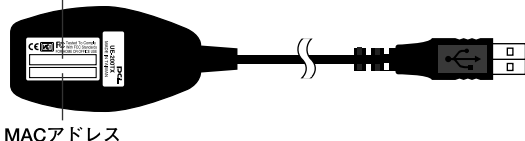


図1-3 本体裏面

< 品番 >

本製品の製品型番です。

< シリアル番号 >

本製品のシリアル番号です。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

< MACアドレス >

本製品のMACアドレス（物理アドレス）です。

6. ドライバディスク

ドライバディスクの内容は下記のようになっています。

README.TXT READMEファイルです。

ADM8511.SYS ドライバファイルです。

NET8511.INF ドライバ情報ファイルです。

インストール

本章ではコンピュータへのアダプタのインストール方法およびネットワーク・ケーブルの接続について説明します。アダプタのインストールは以下の手順で行います。

1. アダプタ・インストール

1. コンピュータの電源を切ります。
2. 本製品のUSBコネクタをコンピュータまたは、USBハブのダウンストリームポートに接続してください。

注意

本製品をUSBハブに接続する場合は、必ずUSBハブがセルフ電源で動作している事をご確認ください。

2. ネットワークケーブル接続

本製品はハブとの接続にUTPまたはSTPストレート・ケーブルを使用します。UTP/STPケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに接続します。ケーブルのもう一端をハブのRJ-45ポートに接続します。

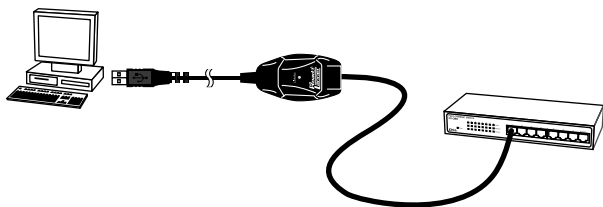


図2-1 ネットワークケーブル接続

本製品はAutonegotiation機能に対応しているため、Autonegotiation対応のHUBと接続した場合、ネットワークの種類(10/100Mbps、全二重/半二重)を自動認識します。

▲ 注意

100Mbps(100BASE-TX)で通信を行う場合はカテゴリ-5のUTPまたはSTPケーブルが必要です。10Mbps(10BASE-T)で通信を行う場合はカテゴリ-3以上のUTPまたはSTPケーブルが必要です。

Windows98/98SecondEdition へのドライバインストールレーション

ここでは、本製品をWindows98/98SecondEditionで使用する
場合のドライバのインストール方法について説明します。

1. ドライバのインストール

- 1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows98起動時に本製品が自動的に認識され、「デバイスドライバウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ]をクリックします。



3[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[検索場所の指定]のみをチェックし、「A:¥」と入力します。他の項目からはチェックを外します。



5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、[次へ]をクリックします。ドライバファイルの検索が始まります。
6. ドライバ情報ファイルが検出されると、「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。ドライバのある場所が A : ¥NET8511.INF になっていることを確認して「次へ」をクリックします。



7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「A : ¥」と指定してください。

NET8511.INF

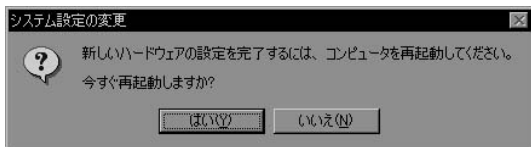
ADM8511.SYS

上記以外のファイルが要求された場合は、Windows98の CD-ROM をセットし、ディレクトリ名を入力してください。(例：CD-ROM ドライブがDドライブの場合は d : ¥win98 と入力します。また Windows98 プリインストールのコンピュータでは c : ¥windows ¥options¥cabs と入力します。)

- 8.しばらくすると「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されます。ここで[完了]をクリックします。



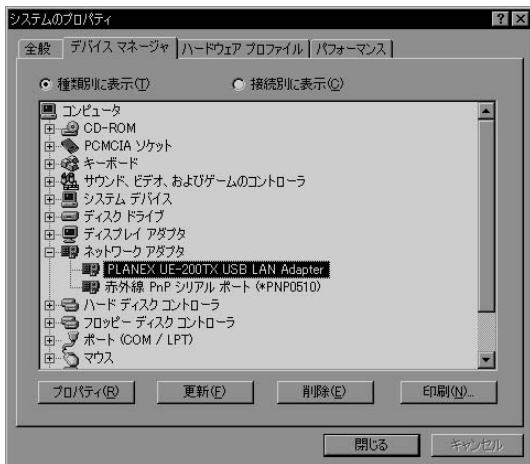
- 9.コンピュータを再起動するよう画面で指示してきた場合は、ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]をクリックしてコンピュータを再起動します。



2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

- 1 [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2 [システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
- 3 [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第3章 6.ドライバの削除方法」の手順で一旦削除してから「第3章 1.ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。



- 4.「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択して[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



3. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- 1[マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2[ネットワーク]を開きます。
- 3.[PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter]を選択し[プロパティ]をクリックします。
- 4[詳細設定]タブを開きます。
- 5.プロパティから「Connection Type」を選択し「値」を設定します。以下の設定が可能です。

100BaseTX 通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。

100BaseTX Full_Duplex 通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

10BaseT 通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

10BaseT Full_Duplex 通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

AutoSense AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。



6[OK]をクリックします。

7.もう一度[OK]をクリックします。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]をクリックしてコンピュータを再起動します。

4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1[マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。

2[ネットワーク]を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表示しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表示しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



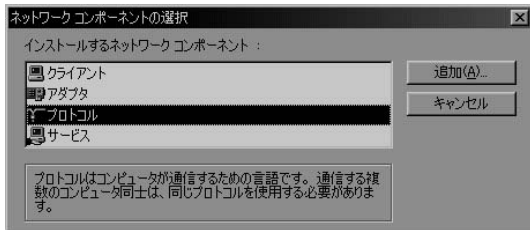
サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。



「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

- 3[追加]ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]ボタンをクリックしてください。



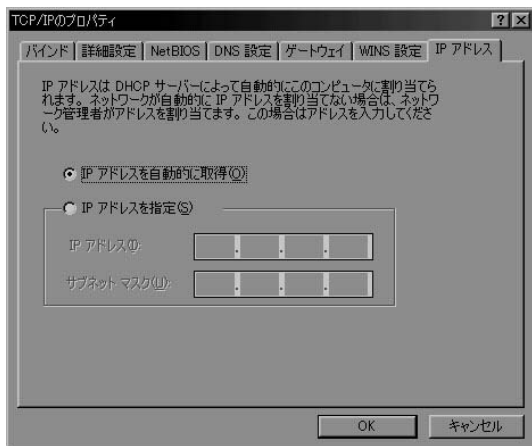
- 4.「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



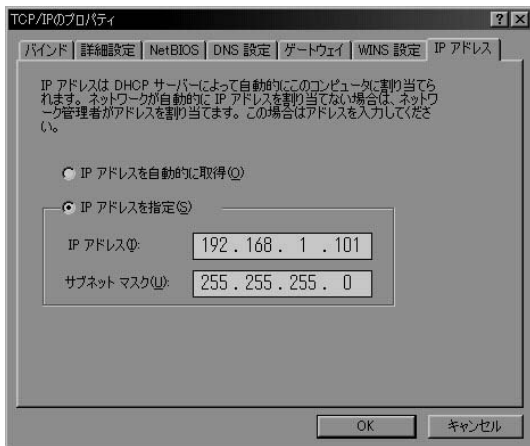
ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。

「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

- TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
- 「TCP/IP -> PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
- 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9. IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

▲ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10. 「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。



「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

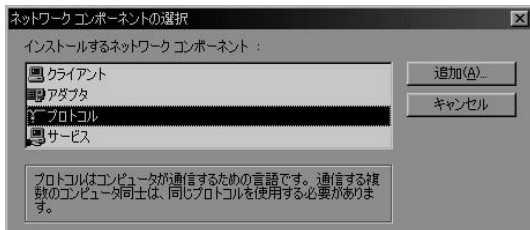
「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

- 11 [ネットワークの設定] タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



12. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウィンドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。

5. アダプタの取り外し

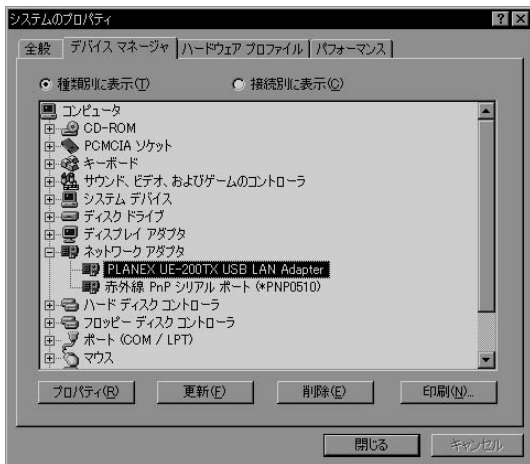
本製品を取り外すときは、ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じてください。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ってください。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品上のLink/Act LEDで確認してください。

本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合は、ドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

6. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除] ボタンをクリックしてください。

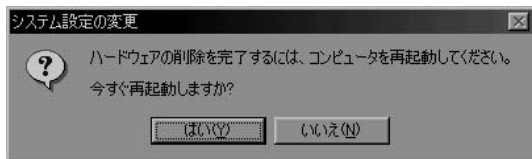


表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「USB to LAN Converter」か「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示される場合はこれを選択し[削除] ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。



3. 再起動の要求メッセージが出ますが、[いいえ]ボタンをクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。



WindowsMeへの ドライバインストールレーション

ここでは、本製品をWindowsMeで使用する場合の設定方法について説明します。

1. ドライバのインストール

- 1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。「ドライバの場所を指定する」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。



3. ドライバの検索ウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックマークを入れ、「リムーバブルメディア」にチェックマークが入っているときは、チェックマークを外します。「検索場所の指定」にチェックマークを入れ、検索場所に「A:¥」と指定します。付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、[次へ]ボタンをクリックします。



4. ドライバファイルの検索が開始され、ドライバファイルが検出されます。ドライバのある場所が A : ¥NET8511.INF になっていることを確認してから、[次へ] ボタンをクリックします。



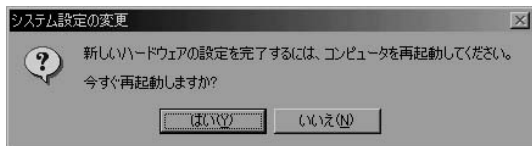
5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「A : ¥」と指定してください。

NET8511.INF
ADM8511.SYS

6. インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが表示されますので[完了]をクリックします。



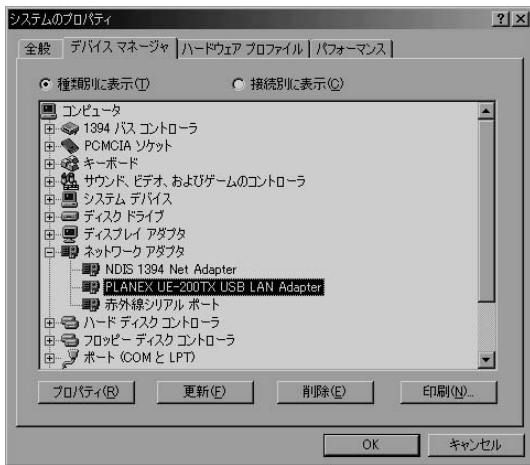
7. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきた場合は、ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]をクリックしてコンピュータを再起動します。



2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

- 1 [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2 [システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
- 3 [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第4章 6.ドライバの削除方法」の手順で一旦削除してから「第4章 1.ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。



4. 「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択して[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



3. 本製品の通信設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- 1 [マイコンピュータ] 開き、そこから [コントロールパネル] を開きます。
- 2 [ネットワーク] を開きます。
- 3 [PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter] を選択し [プロパティ] をクリックします。



4. PLANEX UE-200TX USB LAN Adapterのプロパティが開きます。
[詳細設定] タブを開きます。
5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定します。以下の設定が可能です。

- 100BaseTX 通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。
- 100BaseTX Full_Duplex 通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。
- 10BaseT 通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。
- 10BaseT Full_Duplex 通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。
- AutoSense AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。



- 6[OK]をクリックします。
- 7.もう一度[OK]をクリックします。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]をクリックしてコンピュータを再起動します。

4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

- 1[マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2[ネットワーク]を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ

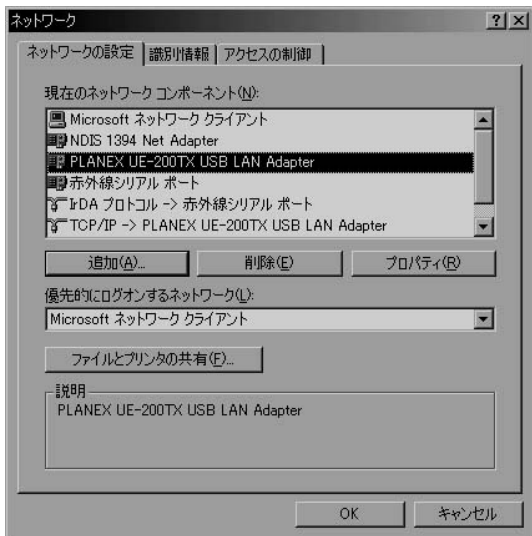


プロトコル



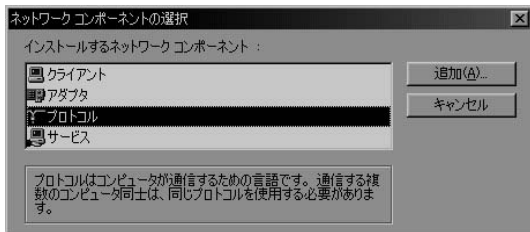
サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。



「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

- 3[追加]ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]ボタンをクリックしてください。



- 4.「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。

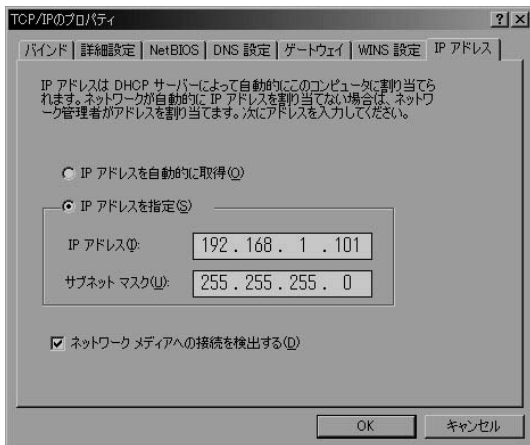


ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。

「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP -> PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。

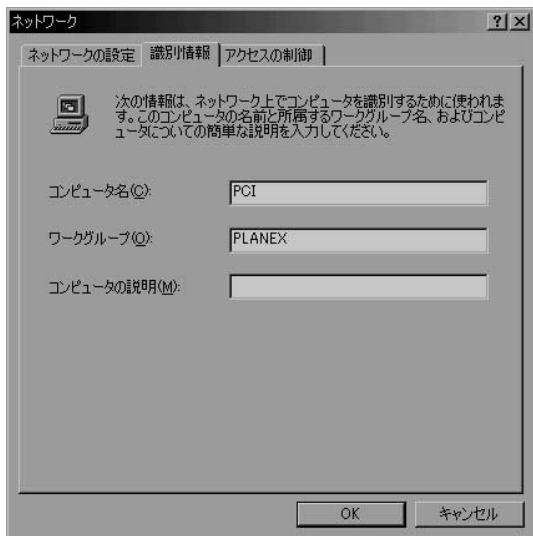


9. IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

▲ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10. 「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。



「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

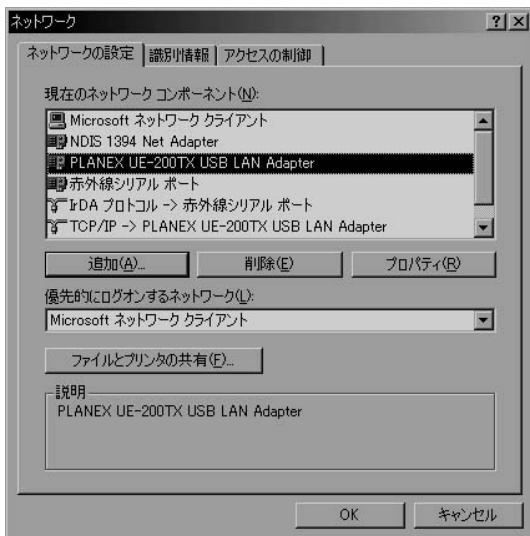
「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

- 11 [ネットワークの設定] タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



12. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。

5. アダプタの取り外し

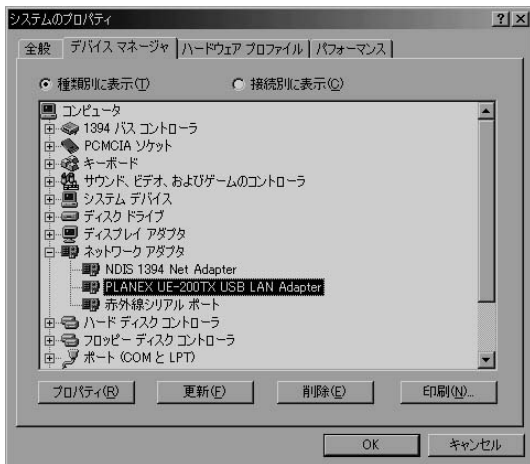
本製品を取り外すときは、ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じてください。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ってください。ネットワークにアクセスしているかどうかは本製品上のLink/Act LEDで確認してください。

本製品を接続されているコンピュータのUSBポートから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合は、ドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

6. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除] ボタンをクリックしてください。

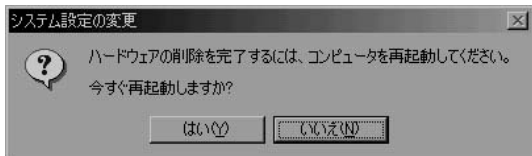


表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「USB to LAN Converter」か「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示される場合はこれを選択し[削除] ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。



4. 再起動を要求するメッセージが表示されますが、[いいえ]をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

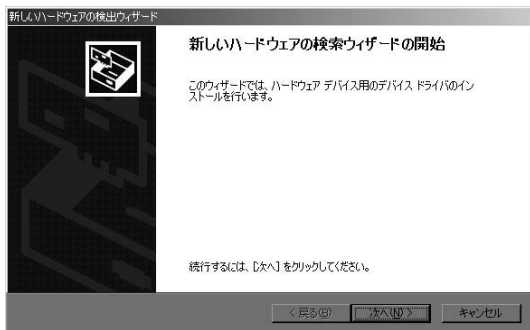


Windows2000への ドライバインストールレーション

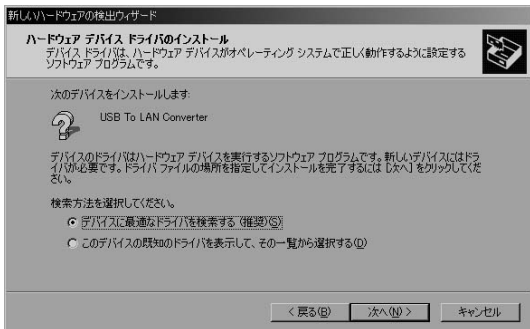
ここでは、本製品をWindows2000で使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1. ドライバのインストール

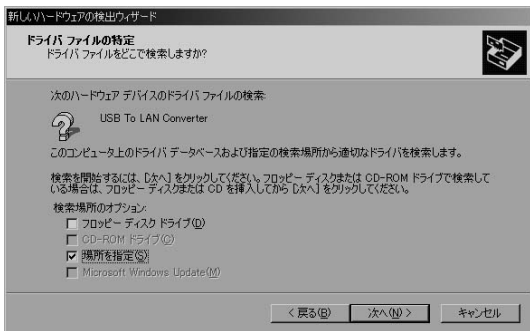
- 1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ]をクリックします。



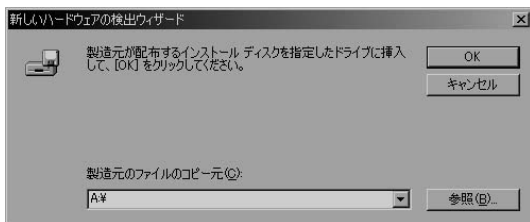
3[デバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]をクリックします。



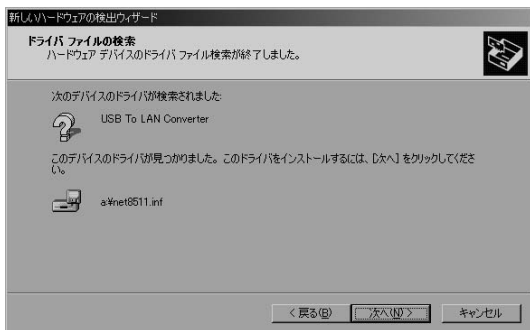
4.検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[場所を指定]のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。[次へ] ボタンをクリックします。



5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に「A: ¥」と入力して[OK] ボタンをクリックします。



6. ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます。検索されたドライバが、A: ¥NET8511.INF である事を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。



7. 「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい]をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



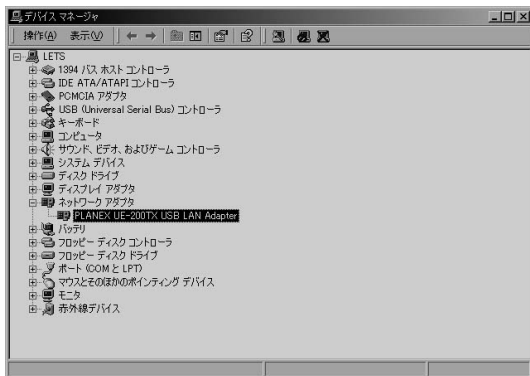
8. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了]をクリックします。



2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

- 1 [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2 [システム]を開き、[ハードウェア]のタブを開きます。
- 3 [デバイスマネージャ]をクリックします。
- 4 [デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを「第5章 6. ドライバの削除方法」の手順で一旦削除してから「第5章 1. ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。



- 4.「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択し、[操作]から [プロパティ]を開きます。プロパティ画面の全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



3. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワークとダイヤルアップ接続]を開き、[ローカルエリア接続]を開きます。
3. [プロパティ]をクリックし、[構成]をクリックします。
4. [詳細設定]タブを開きます。
5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定します。以下の設定が可能です。

100BaseTX 通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。

100BaseTX Full_Duplex 通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

10BaseT 通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

10BaseT Full_Duplex 通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

AutoSense AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。



6.[OK]をクリックします。

4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. [マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワークとダイアルアップ接続]を開き、[ローカルエリア接続]を開きます。[プロパティ]ボタンをクリックします。
3. [ローカルエリア接続のプロパティ]が開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント



プロトコル

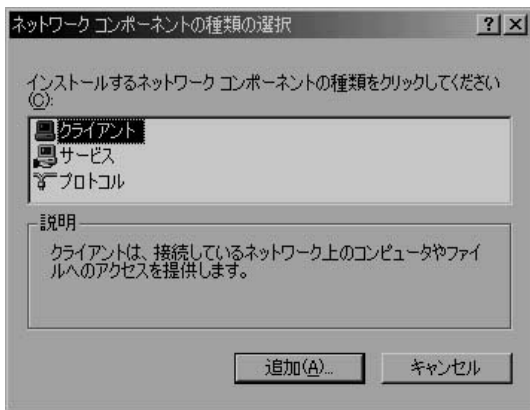


サービス

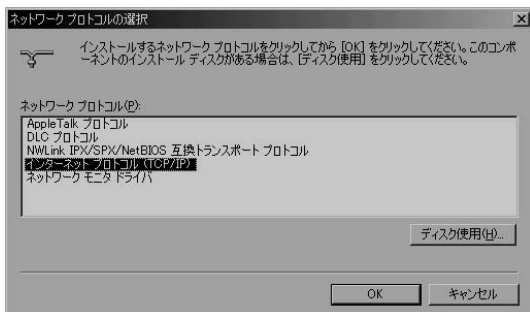
コンポーネントの中に「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っている場合は、5.に進んでください。



- 4 [インストール] ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして [追加] ボタンをクリックしてください。



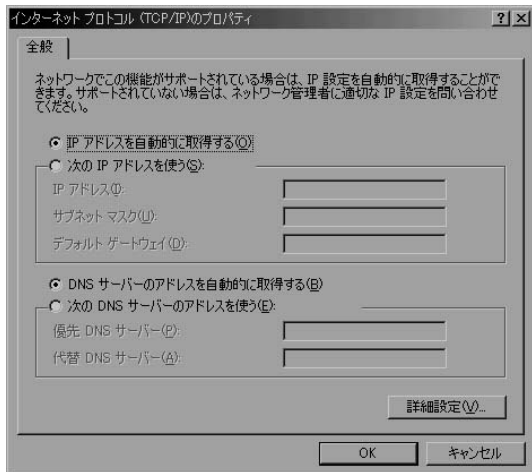
- 5 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックして [OK] ボタンをクリックしてください。



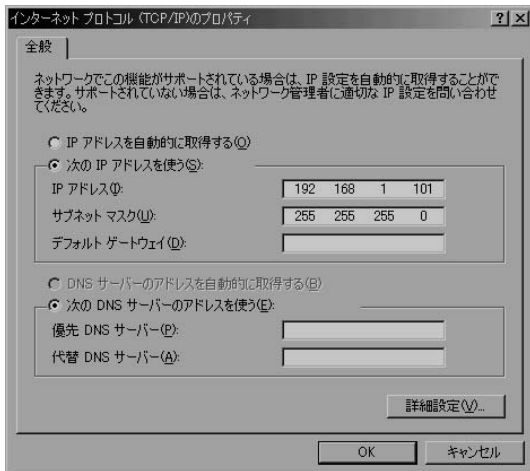
ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が追加されます。

「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

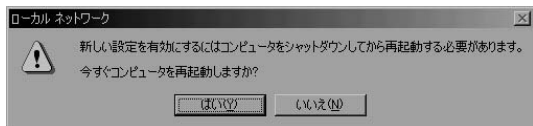
- TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
- 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9.IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で[OK]ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」のように設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

- 10.「コントロールパネル」から「システム」を開きます。「システムのプロパティ」が表示されますので、「ネットワークID」タブをクリックします。



- 11[プロパティ]ボタンをクリックします。識別の変更ウィンドウが開きます。以下の各項目を入力してください。



「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークグループが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「ドメイン」

使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインへの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

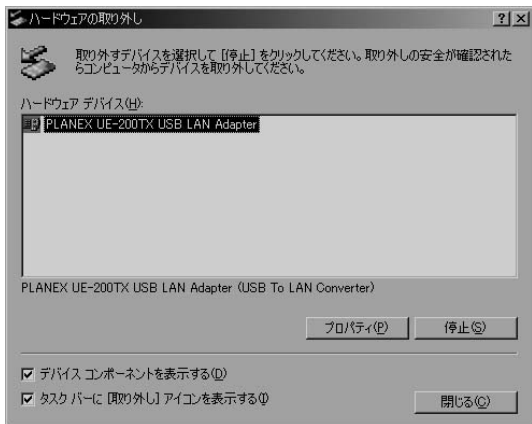
12. 入力終了したら[OK]ボタンをクリックして下さい。再起動の要求メッセージが出ますので、[はい]ボタンをクリックして、再起動してください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

5. アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかはメディアカプラ上のAct LEDで確認します。
2. 画面右下のタスクトレイに表示されている、ハードウェアの取り外しアイコンをダブルクリックします。



3. 「ハードウェアの取り外し」が開きます。「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」をクリックし、[停止]をクリックします。



4. 「ハードウェアデバイスの取り外し」が表示されます。[OK]をクリックしてください。



5. 「"PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter"は安全に取り外すことができます。」というメッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



6. 本製品をコンピュータのUSBポートから取り外します。

▲ 注意

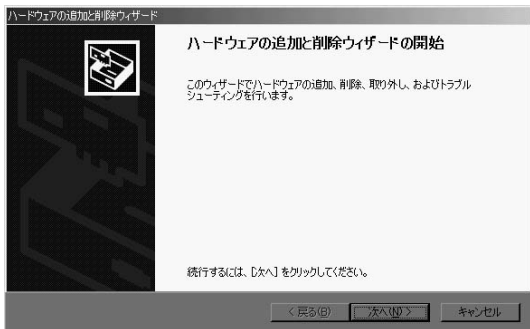
上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性があります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

6. ドライバの削除方法

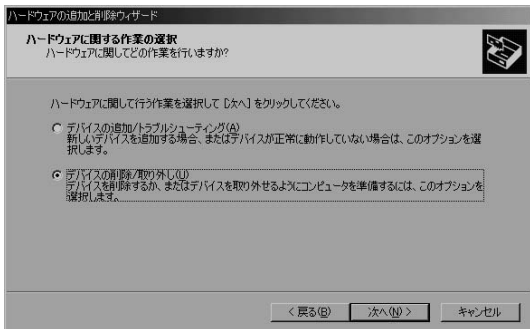
ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア]タブをクリックしてください。「ハードウェアウィザード」ボタンをクリックして下さい。

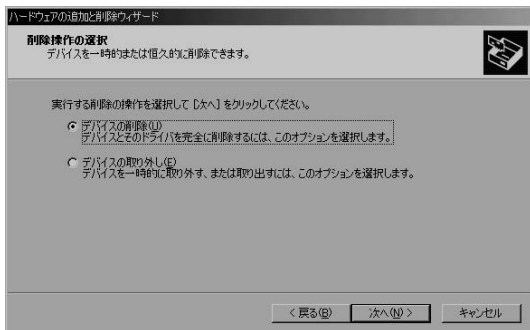
3. 「ハードウェアの追加と削除の開始」ウィンドウが開きますので、「次へ」ボタンをクリックします。



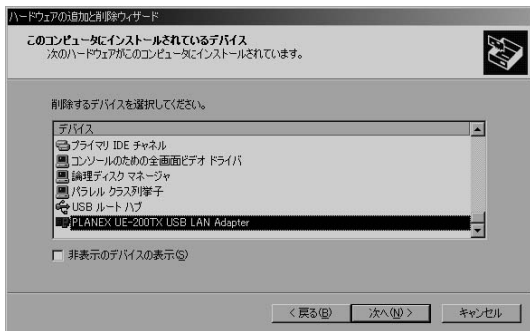
4. 「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除/取り外し」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 「削除作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



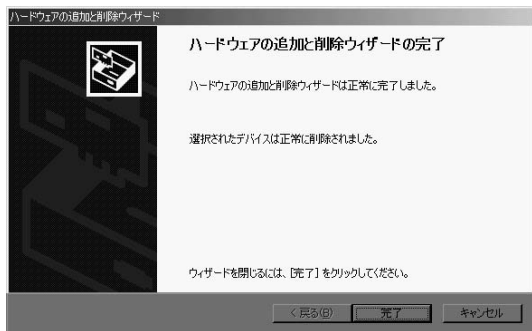
6. 「削除するデバイスを選択してください」と表示されますので、「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」を選択して、[次へ]ボタンをクリックして下さい。「PLANEX UE-200TX USB LAN Adapter」が無く、代わりに「USB to LAN Converter」が表示される場合はこちらを選択して下さい。



7. 「デバイスの削除」ウィンドウが開きますので、「はい、このデバイスを削除します」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックして下さい。



8. 「選択されたデバイスは正常に削除されました」と表示されますので、[完了]ボタンをクリックして「ハードウェアの追加と削除ウィザード」を終了します。本製品をコンピュータから取り外して下さい。



トラブルシューティング

こ こでは本製品のインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダプタが検出されない。

本製品はUSBポート用アダプターです。USBポートが正常にインストールされていない場合は、検出されません。デバイスマネージャーの「USBコントローラ」の中にあるデバイスが正常に動作しているか確認してください。「！」マークなどが付いて正常に動作していない場合はご使用のコンピュータのメーカーにお問い合わせください。

デバイスマネージャーの「その他のデバイス」の中に「USB Ethernet Controller」が入っていないか確認してください。入っている場合は削除してからコンピュータを再起動してください。

Windowsのデバイスマネージャーでアダプタに「！」マークが表示される。

ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。

一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

ドライバが正常にインストールされ、ネットワークケーブルを接続してもLINK/ACT LEDが点灯しない。

ネットワークケーブルが接触不良の可能性があります。ネットワークケーブルの両端がそれぞれのポートにしっかり接続されているか確認してください。

ネットワークケーブルの種類を確認してください。100BASE-TXの通信にはカテゴリ5以上のケーブルが必要です。また、コンピュータとハブを接続する場合はストレートケーブルを使用します。コンピュータとコンピュータを直接接続する場合はクロスケーブルを使用します。

ケーブルの結線不良の可能性があります。他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルの不良でないか確認してください。

通信速度の設定が同じでない可能性があります。アダプタの通信速度の設定と接続機器の通信速度が同じか確認してください。

AutoNegotiationに対応した機器同士の場合は適切な速度でリンクしますが、稀に正常にリンクしない場合があります。その場合は、お互いの通信速度の設定を同じ設定に固定してみてください。

ドライバが正常にインストールされ、LINK/ACT LEDも点灯しているがネットワークコンピュータを開いてもコンピュータの一覧が表示されない。

Windowsの起動時に正常にログインしているか確認してください。ログインするときにユーザー名とパスワードを正確に入力してください。

通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコルを使用しているか、確認してください。ネットワークのプロパティからインストールされているプロトコルを確認してください。

ネットワークのプロパティを開いて「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストールしてください。

ドライバが正常にインストールされ、LINK/ACT LEDも点灯しているがネットワーク経由でインターネットにアクセスできない。

TCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。インターネットへのアクセスにはTCP/IPプロトコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、インストールされていない場合はインストールしてください。

IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。IPアドレスの設定を間違えていると通信できません。

IPアドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得できているか、確認してください。スタートメニューからファイル名を指定して実行を選択して、winipcfg と入力して[OK]をクリックしてください。現在のIPが表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題ないか確認してください。

DNS(ドメイン・ネーム・サーバー)及びデフォルトゲートウェイの設定に問題がないか確認してください。TCP/IPのプロパティを開いて、設定されている値に問題がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。

アダプタをインストールするとWindowsの起動が遅くなる。

IPアドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCPサーバが存在しない場合に発生する事があります。TCP/IPプロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IPを削除していただくか、もしくは適当なIPアドレスを設定してください。

アダプタのインストール後、Windowsの起動時に文字化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーメッセージが表示される。

ネットワークコンポーネントが正常にインストールされていない可能性があります。ネットワークのプロパティから「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インストールしてください。

仕様

< USB規格 >

USBSpec1.1

< イーサネット規格 >

IEEE802.3 10Base-T、IEEE802.3u 100Base-TX

IEEE802.3x フローコントロール

< 電源供給 >

USBケーブルからのバス電源

< 消費電力 >

最大0.75W

< USBコネクタ >

USBタイプAプラグ

< ネットワークコネクタ >

RJ-45 UTPポート

< 稼働温度 / 湿度 >

0 ~ 40 ・ 35% ~ 80% (結露しない事)

< 素材 >

プラスチック

< 重量 / 外形寸法 >

35.2g ・ 35.4W x 24.4H x 61.7Dmm (ケーブル部含まず)

< EMI >

FCC Class B、VCCI Class B、CE

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

グリーンマークについて



本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクルを推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマークを、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオリジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生促進センター（電話 03-3541-9171）までお問い合わせ下さい。

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名 Product name.	10M/100M USB LAN アダプタ
型番 Product No.	UE-200TX
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

質問内容

保証規定

プラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

◎初期不良・修理の手順（センドバック方式）

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を発行いたします。

プラネックスコミュニケーションズ(株)

サポートセンター フリーダイヤル0120-415977

2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。
(誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様の負担にてお願いいたします。)
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。 ●

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 1年間
製品名 Product name	10M/100M USB LAN アダプタ
型番 Product No.	UE-200TX
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都府 道県
TEL	— — 内線
FAX	— —
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。
なお弊社ホームページにてユーザー登録を行って
いただいていない場合には、
一切のサポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

受付時間：月曜日～金曜日（祭日は除く）

10:00～12:00・13:00～17:00

FAX：03-5614-1018

ユーザー登録：<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記Webサイトで行っておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社